

[illegible]

とる漁業から つくる漁業へ



鹿島灘沿岸は、全国有数のハマグリ漁場となっています。大洗港における水揚げ高でも、ハマグリは大きな位置（約25パーセント）を占めており、前年度も869トン・約3億9千万円の実績を上げています。また、潮干狩りなど海洋レジャーの対象としても貴重な資源になっています。ところが、近年の海況変化でハマグリの高は年々少なくなっています。大洗町漁業協同組合（小松崎七之介組合長）では、この貴重な資源を保護培養するため、従来の「とる漁業」から「つくり育てる漁業」にいち早く取り組み、毎年多くの投資をしています。

今年も、8月21日と30日の両日、小松崎組合長を始め役員さんなどの手で13トンの稚貝（3〜4cm）を放流しました。3年後には7〜8cmに成長するそうです。放流ばかりでなく、自主禁漁区を設定したり、操業時間の制限も行い、資源の枯渇を防いでいます。頭が痛いのが密漁船。せっかく大切に育てた「作物」を、闇にまがれて盗む許せない行為です。これに対しても、組合員が当番制により取締りを実施しているそうです。一日の操業が終わってからの取締りは大変な労働でしょう。当局に、流通段階での取締りをお願いしたいものです。

イザという時のために

消防署が救急講習会ひらく

大洗町消防署では、9月3日、9日の救急医療週間の事業として、ホテルラク六本木（佐野公取締役）と、県立こどもの城（梅原徳昭所長）で救急講習会を行いました。

県立こどもの城での講習会は9月6日。女性を含む職員8名が参加しました。まずは、止血・患部固定などに便利な、三角布の使い方からでした。頭のケガ、腕を折る、足首ネンザ。それぞれの的確な巻き方があり、そのとおりやってみると患部はピンと固定され、一同ナルホド、ナルホド。

つづいては、二人一組で意識不明者を蘇生させる実技。訓練に使う特別製の人形は、マッサージの力の適否をランプで教えてくれるスクレモノ。

一人が患者の心臓に「自分の体重を乗せて押す」という感じでマッサージを行い、もう一人が口から息を吹き込みます。このタイム

非常時の備えは万全

カーフェリー海難救助訓練

恒例のカーフェリー海難救助訓練が、9月11日（月）大洗港フェリー埠頭で実施されました。

訓練は、「フェリーが岸壁に衝突。機関室より出火して火災。乗客2名が負傷救出を要す。」という設定でした。

まず、サイレンとともに消防車、救急車など、6台が発煙筒の煙が立ちこめる現場に到着。ただちに放水が開始される一方、救助隊が突入。担架で負傷者を助け出しました。

海からは巡視艇の「あかぎ」と「いわかせ」鹿島港の消防艇「よど」、タグボートの「新鹿島8号」が強力な放水銃で消火にあたり、羽田からは海上保安庁のヘリコプターが飛来してホバリング（空中停止）しながら隊員がロープで降下、これも担架の負傷者を

恒例のカーフェリー海難救助訓練が、9月11日（月）大洗港フェリー埠頭で実施されました。陸海空一体となった大がかりな訓練に、近くで糸を垂れていた釣り人たちは竿を投げ出して見物していました。その手際の良さは感心することしきりでした。

消防署はじめ各救急機関は、毎日地道な訓練を積み重ねています。その成果が、トータルでも威力を発揮した実地訓練でした。

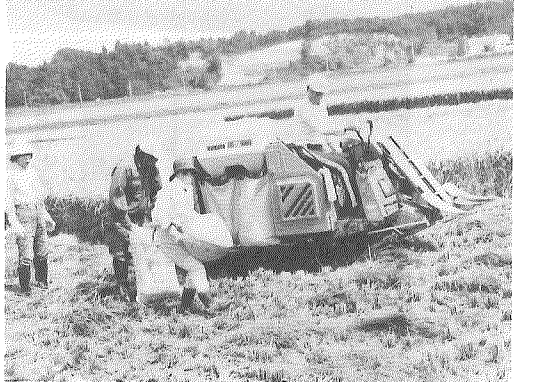
でも、関係者や取材陣は消防艇などからの放水（海水）を浴びせられ、全身ビしょ濡れに。「カメラにも塩水。マッタクドーしてくるんだい！」



講習会に参加した遠西豊さんは「今まで人工呼吸を必要とするケースはなかったが、イザという時にこの体験が役立つかも知れない。他の事業所にも、ぜひ講習会をお

高温が悪影響？

お米のできは今ひとつ



9月中旬から一斉に稲刈りが始まりました。「今年のサンマは大きいし、天気は良かったし、新米のゴハンが楽しみ。」と軽薄に考へ、稲刈りまっ最中の神山地区に行ってみました。でも、農家の答えは意外でした。できが良くないとのこと。台風は問題なかったし、なぜ？

口を揃えて説明するのは、「暑過ぎたため」だとのこと。

特に早稲米がひどく、杉山大洗農業協同組合長の話によると、「アキヒカリ」850袋を検査したが、1等米はわずか2袋だったとのこと。日照不足で被害をこうむったのは昨年。作物を育てることの、なんと難しいことでしょうか。せめて、これから収穫する「チヨニシキ」や「コシヒカリ」の実りに期待したいものです。

水漏れなら〇〇〇

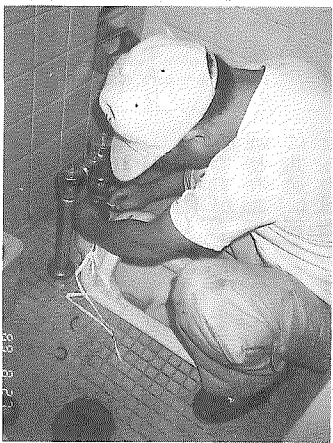
まかせなさい

今年も、町指定管工事組合（佐藤隆会長）の皆さんによる、学校設備の修理奉仕作業が、8月27日（日）9時から行なわれました。

今回の対象校は、夏海小学校と南中学校。水道の蛇口の修理や交換、トイレの水栓の修理がおもな作業内容でした。

折からの台風17号の影響で、雨がひどく最悪の条件でしたが、プロの仕事はさすがに手早く、またたくまに水漏れ箇所は元どおり。午前中で終了しました。

しかし、同組合で毎年各学校を巡回しているわけですが、一般家庭の蛇口がこんなに頻りに壊れることはありません。



おおあらい

俳壇

後藤 亀泉選

踏台を軋ませせ灯す切子かな
磯浜 浅見道子

切子は切子燈籠 盆燈籠
の一種である。夕刻切子に灯を入れようと乗った踏台がかすかに軋んだ。踏台の立てた小さな音からお盆の夜が静かに始まったのである。

夏蝶を追ってゆく子を追ってゆく
明神町 小松崎美代

大きな夏蝶を手網に手に追ってゆく子。美しいものに魅せられて無鉄砲に駆け出す子を打捨てて置くことが出来ないのである。祖母の心情か。

秋めきし蝦夷の夕べに入港す
明神町 小松崎藤吉

新涼や読みたき書物ふえしこと
夏海 大貫千代子

打水を吸ひこむ音のする程に
東光台 大川たか

蛸を一人聞きゆく女坂
蔵前 田山佳男

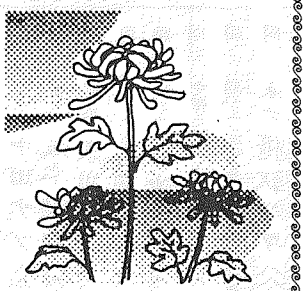
燗ぐ手も途絶えがちな秋団扇
祝町 今川 晟

いつ見ても水引草の花やさし
明神町 田中勝枝

孟蘭盆の厨競ひて瓜をもむ
東光台 泉 きよ

夏深し漁夫の歯並の逞しく
磯浜 谷 ひろし

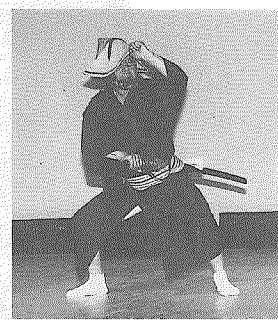
水着の娘足探りして貝をふむ
髭釜 稲田 富穂



敬老会は 今年も大盛況



小野瀬一男さんの「相川音頭」は
りりしく、藤沼房吉さんの「安来
節」はもう「芸の域」でした。皆
さんはどうだったでしょう。
見る方も見せる方も、また来年
同じ会場で元気に会いたいものだ
す。健康に充分留意して下さい。



大洗・Aチーム逆転優勝なる 全日本ゲートボール県予選大会

8月8日、茨城町総合運動公園
に県内から100チームが集まり、文
部大臣杯を争う第5回全日本ゲ
ートボール選手権大会の、県予選が
行われました。

大洗町ゲートボール協会（篠原
耕造会長）から出場の大洗・Aチ
ームは実力を発揮、順調に勝ち進
んで決勝戦に臨みました。

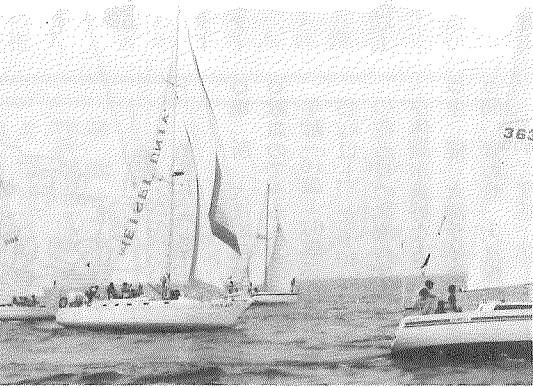
決勝の相手は、実力に優る水戸
市のプレスリクラブ。試合は序
盤から劣勢が続きましたが、終盤
になって盛り返し、終了間際に荻
沼選手が「上がり」の5点を叩き
出し、一発逆転優勝というドラマ
を演じたものです。

優勝した大洗・Aは2・3位の
チームと共に10月14・15日、山梨
県甲府市で行われる全国大会に出
場します。篠原会長に抱負を聞く
と「予選突破です。」と控えめで
したが、波に乗った勢いで入賞を
狙ってもらいたいものです。健闘
を祈ります。

なお、出場選手は次の方々です。
（監督・競技者）田部田知之（42歳）
（競技者）



第5回 大洗一小名浜外洋ヨットレース 悪天候 完走と安全の2者択一



大洗海洋クラブ（川崎貢会長）
と福島県外洋帆走協会が共催した
外洋ヨットレースが、9月11日（土）
に開催されました。

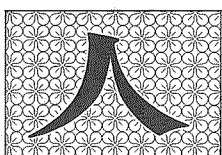
17艇が参加したスタートは、大
洗港沖午前6時15分。ベタ風でか
つこうのレース日よりと思ったの
は那珂湊沖まで。前線の影響でた
ちまち風速17m/hの強風に見舞
われ、波高も5mに。調理はでき
ず、中にはリングが食事がわりの
艇もあったそうです。

寒さと空腹、2艇がマストを折
られたほどの荒天でしたが、ヨッ
トの安定性を考えれば完走も出来
ないことはありませんでした。し

かし「何よりも安全を」と、完走
を主張するクルー（乗組員）を説
得してリタイヤした、15艇の艇長
さんの、勇気ある決断に拍手を贈
りたいものです。

日頃の鍛錬の成果を発揮して見
事完走したのは、エコーII（小名
浜）とウィーナス（那珂湊）の2
艇でした。フィニッシュ（ゴール）
は午後10時25分。艇の大きさ・性
能によるハンデ（レーティングと
いう）を差し引いた結果、優勝は
後からゴールしたウィーナスにな
りました。まずは無事終了でヨカ
ッタ、ヨカッタ。

海を愛し、海の怖さも知ってい
るヨットマンたち、この点では漁
業の皆さんと相通じるものがある
ことでしょう。生活とレジャーと
が、海という場で交錯するマリ
ナ計画。実現のためには、両者の
腹を割った話し合いが、これから
益々大切になってくることではし
ょう。

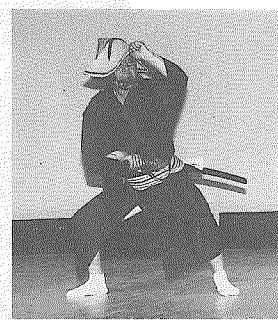


全国高校竜王戦(将棋)
の県代表になった菊川
崇一さん (16歳)

「お年寄りが、交通ルールの手本
になって交通事故をなくそう。」
と呼びかけました。

演芸会は毎年好評の、大洗町連
合婦人会の皆さん。忙しい間をぬ
つて、練習に励んだ唄や踊り、知
恵を絞った出しものや手造りの衣
裳に、その一生懸命さが表われて
いました。

お年寄りの芸能発表も見事でし
た。素人とは思えない舞踊、ずい
ぶん月謝を払ったのではないでし
ょうか。中でも、関口みよさんの
踊り「浪花の夢」は「ホントに高
齢者？」と疑うほどの艶っぽさ。



一回戦は、時間切れを狙う大分
県代表を押し切って快調なスター
トでしたが、二回戦の秋田県代表
に惜しくも逆転負けを喫し、入賞
には届きませんでした。でも大変
なことです。

高校では棋道部に所属し、全国
大会の団体戦には「大将」として
すでに3回も出場しているとのこと。
二段格で、戦法は四間飛車一
本やり。外見に似合わない攻撃型
です。

将棋を始めたのは、小学校4年
の頃で、お父さんに教わったとか。
現在ではいい勝負だそうです。

磯小から茨大付属中へ。お母さ
んに聞くと「小さい頃から勉強は
殆どしない子でした。本を読むわ

けでもないし……。」との答え。
「勉強は、今でも試験前日の一夜
漬け専門です。」とは本人談です
が、それでも成績は上位。要する
に、根っからの秀才なのでしょう。
取材に対するソツのない受け答
えからも、将棋と同様に切れ味鋭
い頭の良さを感じました。

家族は、他に妹さんとおばあさ
んの5人家族。こ
ろ親も、理工系に
進みたいという息
子さんの将来が楽
しみでしょう。

将棋は、クラブ
で2時間程度。休
みの日は、ファミ
コンに熱中してい

大洗地区沼沼浄化対策協議会
（菅原弥会長）では、8月28日飯
田ダム（七会村）と、沼沼川上流
地域の観察会を行いました。

この会には、夏海小学校（堤康
雄校長）の6年生と、引率の先生
の計45名が参加しました。

夏海小学校は、日頃から沼沼の
浄化運動に熱心です。今回の趣旨
は、実際に子供たちに沼沼川上流
を訪れてもらい、汚染の度合いを
知ることにより、今後の浄化運動
の取組みに役立ててもらおうとい
うものでした。

沼沼の上流の沼沼川とその支流
飯田川は、県央地域の重要な水源
になっています。飯田ダムが完成
すれば、24万トン貯水すること
ができ、一部が県中央広域水道の
用水として使われます。

上流は思ったより小さな流れで
したが、これがあの沼沼川とは信
じられないような清流に子供たち
はビックリ。感動した児童の一人

は、夏休みの研究テーマにお父さ
んと一緒に国見山まで登り、源流
調査をしたほどです。

見学会の後は、近くの「山びこ
の郷」で楽しいバーベキューが待
っていました。お腹一杯になった
子供たちは大満足。こんな授業な
ら毎日でもとの声があったとか。

「百聞は一見にしかず」。今回の
観察会は、この言葉とおりの有意
義なものでした。

したが、井上会長以下6名の奉
仕員は次から次と休みヒマもな
く、汗だくで施術にあたってく
れました。

そして、午後3時までに40人
をこなして終了。お年寄りの皆
さんは心なしか腰も伸びて、若
返ったようです。奉仕の方々
に何度もお礼を述べた後、家路に
向かう足どりが、いかにも軽や
かでした。

盲人福祉協会の皆さん、本当
にお疲れさまでした。

お年寄りの 喜ぶ声が励みです

大洗町盲人福祉協会（井上崇
三郎会長）では、9月10日（日）
に老人憩いの家で、65歳以上の
お年寄りを対象にマッサージ・
はりの無料奉仕を行いました。

同協会の無料奉仕は、今年で
なんと20回目。会員の皆さんの、
町の福祉向上に少しでも役立と
うとする姿勢が感じられます。

会場には、午前10時の開始を
待ちきれないお年寄りが、早く
から多数詰めかけました。

マッサージを受けているお年
寄りは気持ちよさそうにしていま

将棋は、二人の知恵比べ。手
軽さと奥の深さで、男性には根
強い人気があるようです。

その将棋、大洗に若くて強い
指し手が現われました。水戸一
高2年の菊川君（永町15区の一）
は、8月に行われた県予選で見
事優勝、県代表として9月15日
に福岡市で行われた、高校竜王
戦全国大会（読売新聞社主催）
に出場しました。

「お年寄りが、交通ルールの手本
になって交通事故をなくそう。」
と呼びかけました。

演芸会は毎年好評の、大洗町連
合婦人会の皆さん。忙しい間をぬ
つて、練習に励んだ唄や踊り、知
恵を絞った出しものや手造りの衣
裳に、その一生懸命さが表われて
いました。

お年寄りの芸能発表も見事でし
た。素人とは思えない舞踊、ずい
ぶん月謝を払ったのではないでし
ょうか。中でも、関口みよさんの
踊り「浪花の夢」は「ホントに高
齢者？」と疑うほどの艶っぽさ。

一回戦は、時間切れを狙う大分
県代表を押し切って快調なスター
トでしたが、二回戦の秋田県代表
に惜しくも逆転負けを喫し、入賞
には届きませんでした。でも大変
なことです。

高校では棋道部に所属し、全国
大会の団体戦には「大将」として
すでに3回も出場しているとのこと。
二段格で、戦法は四間飛車一
本やり。外見に似合わない攻撃型
です。

将棋を始めたのは、小学校4年
の頃で、お父さんに教わったとか。
現在ではいい勝負だそうです。

磯小から茨大付属中へ。お母さ
んに聞くと「小さい頃から勉強は
殆どしない子でした。本を読むわ

けでもないし……。」との答え。
「勉強は、今でも試験前日の一夜
漬け専門です。」とは本人談です
が、それでも成績は上位。要する
に、根っからの秀才なのでしょう。
取材に対するソツのない受け答
えからも、将棋と同様に切れ味鋭
い頭の良さを感じました。

家族は、他に妹さんとおばあさ
んの5人家族。こ
ろ親も、理工系に
進みたいという息
子さんの将来が楽
しみでしょう。

将棋は、クラブ
で2時間程度。休
みの日は、ファミ
コンに熱中してい

大洗地区沼沼浄化対策協議会
（菅原弥会長）では、8月28日飯
田ダム（七会村）と、沼沼川上流
地域の観察会を行いました。

この会には、夏海小学校（堤康
雄校長）の6年生と、引率の先生
の計45名が参加しました。

夏海小学校は、日頃から沼沼の
浄化運動に熱心です。今回の趣旨
は、実際に子供たちに沼沼川上流
を訪れてもらい、汚染の度合いを
知ることにより、今後の浄化運動
の取組みに役立ててもらおうとい
うものでした。

沼沼の上流の沼沼川とその支流
飯田川は、県央地域の重要な水源
になっています。飯田ダムが完成
すれば、24万トン貯水すること
ができ、一部が県中央広域水道の
用水として使われます。

上流は思ったより小さな流れで
したが、これがあの沼沼川とは信
じられないような清流に子供たち
はビックリ。感動した児童の一人



大洗町盲人福祉協会（井上崇
三郎会長）では、9月10日（日）
に老人憩いの家で、65歳以上の
お年寄りを対象にマッサージ・
はりの無料奉仕を行いました。

同協会の無料奉仕は、今年で
なんと20回目。会員の皆さんの、
町の福祉向上に少しでも役立と
うとする姿勢が感じられます。

会場には、午前10時の開始を
待ちきれないお年寄りが、早く
から多数詰めかけました。

マッサージを受けているお年
寄りは気持ちよさそうにしていま



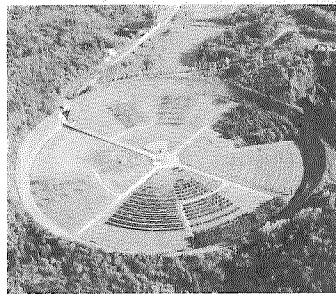
原子力施設見学会に参加しませんか

町民の皆さんに正しい原子力の知識を持っていただくため、今年も原子力施設見学会を計画いたしました。折から紅葉のまっ最中。きつと楽しい秋の一日になるでしょう。

★申込み方法
10月18日水までに広報公聴室に、電話で申し込んで下さい。先着40名で締め切らせていただきます。☎67-5111 内線64

☆申込み方法
10月18日水までに広報公聴室に、電話で申し込んで下さい。先着40名で締め切らせていただきます。☎67-5111 内線64

☆参加資格 大洗町民であること。
☆参加費 無料



いばらきふるさとまつり in 大洗

昨年来、水戸の千波湖畔で行われていた「いばらきふるさとまつり」が、今年は大洗町で開催されます。県が主催するデッカイお祭りです。ぜひ会場へおいでください。スゴイですよ。



内容

農林水産物の展示、即売、試食、風船、花の種配布、植木市、技能作品実演即売、きき酒コーナー、動物わくわくランド、外国人みこし、餅つき、盆おどり、ふるさとクイズ、高校対抗クイズ合戦、爆笑コンサート、大声コンテスト、ミニSL、巨大タコあげ、巡視船一般公開ほか。



【特別出演】
寺内タケシとブルージーンズ
MIE (元ピンクレディ)

「いばらきふるさとまつり」を開催します

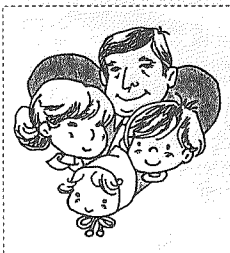
毎日のくらしを、もっとエンジョイするための催しです。お誘い合わせのうえにお越し下さい。

◇日時 10月24日(火)
PM 1:30 ~ 3:30

◇場所 中央公民館視聴覚室

◇内容

*手づくりトウワフの実演
*映画「それでもあなたは食べますか」—輸入食品—



大洗サッカー同好会 会員募集

サッカー好きの若者が集まり、同好会をつくりました。エンジョイ指向の、楽しい会にしたいと思います。気軽に参加して下さい。

〈対象者〉 高校生以上
〈会費〉 なし
〈練習〉 毎水曜日 夜7時~9時
大洗一中体育館で
(室内用サッカーボール使用)

〈申込先〉
直接練習場所に
来て下さい。
TEL
(夜7時~9時)
市毛 仁 67-4679
磯崎宗久 67-3017



町民税 第3期の納期は10月31日迄です。

大洗町における交通事故の発生状況

(H.1.7月現在)

	本 年	前 年 同 期	増 減 数
発 生 件 数	13 (65)	11 (84)	+ 2 (-19)
死 者 数	0 (7)	0 (5)	± 0 (+2)
負 傷 者 数	24 (92)	18 (114)	+ 6 (-22)

※()内は平成元年1月からの累計です。

大洗文化センター10月分行事予定表

H.1.9.22現在

開 催 日	開始時間	催 事 名	開催場所	催 事 内 容
1 日 (日)	15:30	わらび座を見る会	ホー ル	劇団わらび座による演劇公演
8 日 (日)	14:00	県民芸術鑑賞の集い	ホー ル	県教育委員会・大洗町教育委員会主催によるもの
14 日 (土)	14:00	影絵(角笛シルエット劇場)	ホー ル	大洗文化センター主催による自主事業
15 日 (日)	13:00	ピ ア ノ 発 表 会	ホー ル	水谷音楽教室主催による発表会
18 日 (水)	9:00	運転免許証更新時講習会	ホー ル	運転免許証更新時講習会
21 日 (土)	13:00	マ ン ガ 映 画 会	ホー ル	日立セントラル㈱主催による映画上映会
22 日 (日)	9:00	カ ラ オ ケ 大 会	ホー ル	大洗町水産加工組合主催によるカラオケ大会
29 日 (日)	13:00	田端義夫、天童よしみ 歌謡ショー	ホー ル	大洗町身体障害者福祉協会主催によるもの

※主な催しのみです。詳しくは文化センター☎66-2411へお問合せ下さい。

「機能回復訓練」

午前の部訓練(午前9時~午前11時)

○10月6日(金) ○10月13日(金)
○10月17日(火) ○10月20日(金)
○10月27日(金) ○10月31日(火)
午後の部訓練(午後1時~午後3時)
○10月3日(火) 専門療法士来所
訓練場所 大洗町保健センター
訓練対象 障害者で機能回復訓練を必要とする者

「愛の献血」にご協力を

○献血日 10月16日(月)
○時間 午前の部 9時30分~12時30分まで
午後の部 1時30分~3時30分まで

「胃ガン」集団検診

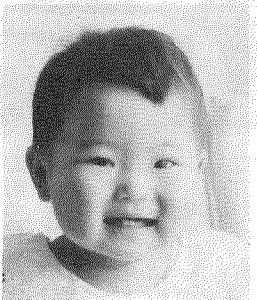
○検診日及び場所
10月23日(月) 大洗町保健センター
10月24日(火) 大洗町保健センター
○受付時間
午前6時~午前8時まで
○対象者
大洗町に住所を有する40歳以上の方

○料金 無料
○申込方法
10月16日(月)までに大洗町保健センターへ



○献血のできる人
年齢(16歳~64歳)、体重(男子45kg以上、女子40kg以上)、その他当日の血液の比重、血圧及び体調が良好な方。
○主催 大洗ライオンズクラブ
○問い合わせ 大洗保健センター
(電話 66-11010)

保健センター だより



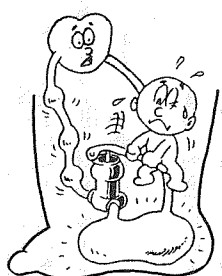
角一2区
アカネ
田山明音ちゃん
(10ヶ月)

「オギハラ保健婦の」なるほど◎ザ◎健康

「40歳からの健康を考える」
10月10日から16日までの一週間は、「40歳からの健康週間」になっています。40歳ぐらいになると、何かしら自分の身体に変化を感じてくるものです。例えば髪が薄くなったとか、疲労回復に時間がかかるようになったなど。個人差はありますが、まず誰しもが経験することでしょう。

身体の変化でも、衰えが急速なものはないといつも「足」です。「老いは足から」といわれるように、足が衰えることにより身体全体も弱ってきます。

この大切な足を鍛えるのには、お金も器具も入りません。苦痛を感じない程度から、徐々に身体を



慣らしつつ歩いて下さい。歩くということは、全身運動であり、足ばかりでなく、全身の筋肉を鍛えたり心臓の動きを活発にしたり、それから、だぶつきがちなお腹のまわりがすっきりスマートに。なんて効果も、決して夢ではありません。

ただ、歩く前に何か病気を持っている方は、必ず主治医に相談すること。準備運動をすることを実行して下さい。さあ、身近なところに小さな秋を見つけに出かけましょう。

町の人口と世帯

(9月1日現在)

人 口	21,219人(-7)	出生15人
男	10,468人(-6)	死亡 7人
女	10,751人(-1)	転入31人
世帯数	6,179戸(+1)	転出46人